

# 沖繩辺野古報告集会

2月24日に行われた名護市辺野古の米軍新基地建設の賛否を問う沖縄県民投票、投票率52.48%、建設反対71.7%43万人を超える県民が埋め立てに反対と訴えている。

この「県民投票には法的拘束力がない」とか「安全保障は国の専権事項」とか言われているが、国の最高法の憲法95条には「ひとつの地方自治体のみ適用される国の法律は、その自治体の住民投票で過半数の同意を得なければならない」と定められ自治体住民には拒否権があると、ある憲法学者は語っている。政府はこの沖縄の民意を無視し、埋め立て工事を強行し続けているのです。

兵庫県在住の私たちウチュナンチュは、この郷里沖縄の現状を傍観してはいけないと、下記の内容で沖縄辺野古報告集会を開催します。多くの皆様(ウチュナンチュとウフヤマトウンチュ)が参加していただき沖縄の状況を理解していただければと考えます。

## 記

2019(令和元年)年7月7日(日)14:00~16:00(予定)

立花すこやかプラザ 5階ホール JR立花南側徒歩3分

講演 「私達の闘いが沖縄の未来を決める」  
講師 山城 博治氏 沖縄平和運動センター議長

呼びかけ団体 沖縄県人会兵庫県本部

氏名	支部名(団体名)	住所
		19. / 参加協力費 1,000円

----- 切り取り線 -----

氏名	支部名(団体名)	担当 19 /
		参加協力費 1,000円